

令和 5 年度

岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員

目 次

第1 審査の対象	1
第2 審査の期日	1
第3 審査の方法	1
第4 審査の結果	1
第5 審査の概要	2
1 総括	
(1) 決算の概要	2
ア 決算収支の状況	2
イ 歳入決算の状況	3
ウ 歳出決算の状況	3
エ 歳入歳出前年度比較	3
2 一般会計	
(1) 決算の概要	4
(2) 歳入	5
(3) 歳出	8
3 後期高齢者医療特別会計	
(1) 決算の概要	10
(2) 歳入	11
(3) 歳出	18
4 財産	
(1) 物品	24
(2) 基金	24
第6 審査意見	25

- (注) ・文中及び表中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
- ・端数処理の都合上、合計と内訳や差引が一致しない場合がある。
 - ・前年度に対する増減比率で、前年度に数値がなく全額増加したものは「皆増」、当年度に数値がなく全額減少したものは「皆減」と表記した。

令和５年度岩手県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見

第１ 審査の対象

- 1 令和５年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
- 2 令和５年度岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 3 実質収支に関する調書
- 4 財産に関する調書

第２ 審査の期日

令和６年７月26日(金)

第３ 審査の方法

広域連合長から提出された令和５年度歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、それぞれが関係法令に準拠して調製されているか、決算の計数に誤りはないか、予算の執行は適正であるかなどに主眼を置くとともに、関係諸帳簿及び証書類等によって調査照合を行った。

また、必要に応じて説明を求めたほか、例月出納検査の結果も参考にするなど、通常必要とされる審査手続によって審査した。

第４ 審査の結果

決算書類等は、法令の規定に準拠して調製されており、決算書類等に記載の金額は、会計伝票、諸帳簿及び証書類等と符合し、計数は正確であると認められた。また、予算執行状況についても、概ね、適切かつ効率的、効果的に処理されていると認められた。

第5 審査の概要

1 総括

(1) 決算の概要

ア 決算収支の状況

令和5年度の一般会計及び後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入総額167,500,426,708円に対し、歳出総額163,903,633,672円で、歳入歳出差引残額（形式収支額）は3,596,793,036円、翌年度へ繰り越すべき財源が無かったことから、実質収支額も3,596,793,036円となっている。

（単位：円、％）

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引残額 A - B = C	翌年度へ繰り越すべき財源 D
一般会計	203,942,887	196,067,945	7,874,942	0
後期高齢者医療 特別会計	167,296,483,821	163,707,565,727	3,588,918,094	0
令和5年度合計 ①	167,500,426,708	163,903,633,672	3,596,793,036	0
令和4年度合計 ②	161,926,760,917	159,741,210,652	2,185,550,265	0
増減額 ① - ②	5,573,665,791	4,162,423,020	1,411,242,771	0
増減比 (① - ②)/②	3.44	2.61	64.57	-

区 分	令和5年度実質収支額 C - D = E	令和4年度実質収支額 F	令和5年度単年度収支額 E - F
一般会計	7,874,942	9,059,620	△ 1,184,678
後期高齢者医療 特別会計	3,588,918,094	2,176,490,645	1,412,427,449
合計	3,596,793,036	2,185,550,265	1,411,242,771

イ 歳入決算の状況

歳入決算額は、調定額167,517,025,337円に対し、収入済額167,500,426,708円で、不納欠損額は1,084,653円、収入未済額は15,513,976円となっている。

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	203,904,000	203,942,887	203,942,887	0	0
後期高齢者医療 特別会計	166,183,675,000	167,313,082,450	167,296,483,821	1,084,653	15,513,976
合 計	166,387,579,000	167,517,025,337	167,500,426,708	1,084,653	15,513,976

ウ 歳出決算の状況

支出済額は163,903,633,672円、不用額は2,483,945,328円で、予算現額に対する執行率は98.5%となっている。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
一般会計	203,904,000	196,067,945	0	7,836,055	96.2
後期高齢者医療 特別会計	166,183,675,000	163,707,565,727	0	2,476,109,273	98.5
合 計	166,387,579,000	163,903,633,672	0	2,483,945,328	98.5

エ 歳入歳出前年度比較

(単位：円、%)

区 分		令和5年度	令和4年度	前年度比較	
				増減額	増減比
一般会計	歳入	203,942,887	193,115,280	10,827,607	5.6
	歳出	196,067,945	184,055,660	12,012,285	6.5
後期高齢者医療 特別会計	歳入	167,296,483,821	161,733,645,637	5,562,838,184	3.4
	歳出	163,707,565,727	159,557,154,992	4,150,410,735	2.6
合 計	歳入	167,500,426,708	161,926,760,917	5,573,665,791	3.4
	歳出	163,903,633,672	159,741,210,652	4,162,423,020	2.6

2 一般会計

(1) 決算の概要

令和5年度の一般会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 203,942,887 円、支出済額が 196,067,945 円で、歳入歳出差引残額は 7,874,942 円となっている。予算現額に対する歳入の執行率は 100.0%、歳出の執行率は 96.2%となっている。

(単位：円、%)

区 分		令和5年度	令和4年度	前年度比較	
				増減額	増減比
予算現額 ①		203,904,000	193,015,000	10,889,000	5.6
歳入	調定額 ②	203,942,887	193,115,280	10,827,607	5.6
	収入済額 ③	203,942,887	193,115,280	10,827,607	5.6
	不納欠損額 ④	0	0	0	-
	収入未済額 ② - ③ - ④ = ⑤	0	0	0	-
	予算現額に対する 歳入執行率 ③/① = ⑥	100.0	100.1		
	調定に対する収納率 ③/② = ⑦	100.0	100.0		
歳出	支出済額 ⑧	196,067,945	184,055,660	12,012,285	6.5
	翌年度繰越額 ⑨	0	0	0	-
	不用額 ① - ⑧ - ⑨ = ⑩	7,836,055	8,959,340	△ 1,123,285	△ 12.5
	歳出執行率 ⑧/① = ⑪	96.2	95.4		
歳入歳出差引残額 ③ - ⑧ = ⑫		7,874,942	9,059,620	△ 1,184,678	△ 13.1

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	構成比
1 分担金及び負担金	188,457,000	188,457,000	188,457,000	0	0	92.4
4 財産収入	1,000	449	449	0	0	0.0
6 繰入金	5,924,000	5,924,462	5,924,462	0	0	2.9
7 繰越金	9,061,000	9,059,620	9,059,620	0	0	4.4
8 諸収入	461,000	501,356	501,356	0	0	0.3
令和5年度 合計 ①	203,904,000	203,942,887	203,942,887	0	0	100.0
令和4年度 合計 ②	193,015,000	193,115,280	193,115,280	0	0	
増減額 ① - ②	10,889,000	10,827,607	10,827,607	0	0	
増減比 (① - ②)/②	5.6	5.6	5.6	-	-	

第1款 分担金及び負担金（市町村負担金）

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	188,457,000	188,457,000	188,457,000	0	0	100.0	100.0
令和4年度	180,988,000	180,988,000	180,988,000	0	0	100.0	100.0
増減額	7,469,000	7,469,000	7,469,000	0	0		
増減比	4.1	4.1	4.1	-	-		

収入済額は 188,457,000円で、令和4年度に比べ 7,469,000円増加している。

主な要因は、歳出の派遣職員に係る人件費負担金、時間外勤務手当、支払手数料の増等に応じ、市町村負担金（事務費負担金）を増額したことによる。

第4款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	1,000	449	449	0	0	44.9	100.0
令和4年度	1,000	457	457	0	0	45.7	100.0
増減額	0	△ 8	△ 8	0	0		
増減比	0.0	△ 1.8	△ 1.8	-	-		

収入済額は449円で、令和4年度に比べ8円減少している。

第6款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	5,924,000	5,924,462	5,924,462	0	0	100.0	100.0
令和4年度	5,563,000	5,563,850	5,563,850	0	0	100.0	100.0
増減額	361,000	360,612	360,612	0	0		
増減比	6.5	6.5	6.5	-	-		

収入済額は 5,924,462円で、令和4年度に比べ 360,612円増加している。

第7款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	9,061,000	9,059,620	9,059,620	0	0	100.0	100.0
令和4年度	5,925,000	5,924,462	5,924,462	0	0	100.0	100.0
増減額	3,136,000	3,135,158	3,135,158	0	0		
増減比	52.9	52.9	52.9	-	-		

収入済額は 9,059,620円で、令和4年度に比べ 3,135,158円増加している。

第8款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	461,000	501,356	501,356	0	0	108.8	100.0
令和4年度	538,000	638,511	638,511	0	0	118.7	100.0
増減額	△ 77,000	△ 137,155	△ 137,155	0	0		
増減比	△ 14.3	△ 21.5	△ 21.5	-	-		

諸収入の項別内訳

(単位：円、%)

諸収入	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 預金利子	861	861	100.0	904	△ 43	△ 4.8
2 雑入	500,495	500,495	100.0	637,607	△ 137,112	△ 21.5
合 計	501,356	501,356	100.0	638,511	△ 137,155	△ 21.5

収入済額は 501,356円で、令和4年度に比べ 137,155円減少している。

主な要因は、職員住宅使用料自己負担分等の減である。

(3) 歳出

支出済額は 196,067,945円で、予算現額に対する執行率は 96.2%となっている。不用額は 7,836,055円で、主なものは総務費 6,423,423円、予備費 1,000,000円であり、令和4年度に比べ 1,123,285円（△12.5%）減少している。

〔歳出予算の執行状況〕

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	構成比	執行率		
1 議会費	1,794,000	1,381,368	0.7	77.0	0	412,632
2 総務費	201,110,000	194,686,577	99.3	96.8	0	6,423,423
4 予備費	1,000,000	0	0.0	0.0	0	1,000,000
令和5年度合計 ①	203,904,000	196,067,945	100.0	96.2	0	7,836,055
令和4年度合計 ②	193,015,000	184,055,660		95.4	0	8,959,340
増減額 ① - ②	10,889,000	12,012,285			0	△ 1,123,285
増減比 (① - ②)/②	5.6	6.5			-	△ 12.5

第1款 議会費

（単位：円、％）

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	1,794,000	1,381,368	0	412,632	77.0
令和4年度	1,961,000	1,731,004	0	229,996	88.3
増減額	△ 167,000	△ 349,636	0	182,636	
増減比	△ 8.5	△ 20.2	-	79.4	

支出済額は 1,381,368円で、令和4年度に比べ 349,636円減少している。

主な要因は、費用弁償等の減である。

第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	201,110,000	194,686,577	0	6,423,423	96.8
令和4年度	190,054,000	182,324,656	0	7,729,344	95.9
増減額	11,056,000	12,361,921	0	△ 1,305,921	
増減比	5.8	6.8	-	△ 16.9	

総務費の項別内訳

(単位：円、%)

総務費	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 総務管理費	200,895,000	194,489,024	96.8	182,189,000	12,300,024	6.8
2 選挙費	24,000	20,000	83.3	0	20,000	-
3 監査委員費	191,000	177,553	93.0	135,656	41,897	30.9
合 計	201,110,000	194,686,577	96.8	182,324,656	12,361,921	6.8

支出済額は 194,686,577円で、令和4年度に比べ 12,361,921円増加している。

主な要因は、給与改定等による派遣職員人件費負担金の増、時間外勤務手当の増、組戻手数料有料化に伴う支払手数料の増、財政調整基金積立金の増である。

第4款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
令和4年度	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
増減額	0	0	0	0	
増減比	0.0	-	-	0.0	

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 決算の概要

令和5年度の後期高齢者医療特別会計歳入歳出の決算額は、収入済額が167,296,483,821円、支出済額が163,707,565,727円で、歳入歳出差引残額は3,588,918,094円となっている。予算現額に対する歳入の執行率は100.7%、歳出の執行率は98.5%となっている。

(単位：円、%)

区 分		令和5年度	令和4年度	前年度比較	
				増減額	増減比
予算現額 ①		166,183,675,000	160,978,533,000	5,205,142,000	3.2
歳入	調定額 ②	167,313,082,450	161,750,472,479	5,562,609,971	3.4
	収入済額 ③	167,296,483,821	161,733,645,637	5,562,838,184	3.4
	不納欠損額 ④	1,084,653	0	1,084,653	皆増
	収入未済額 ② - ③ - ④ = ⑤	15,513,976	16,826,842	△ 1,312,866	△ 7.8
	予算現額に対する 歳入執行率 ③/① = ⑥	100.7	100.5		
	調定に対する収納率 ③/② = ⑦	100.0	100.0		
歳出	支出済額 ⑧	163,707,565,727	159,557,154,992	4,150,410,735	2.6
	翌年度繰越額 ⑨	0	0	0	-
	不用額 ① - ⑧ - ⑨ = ⑩	2,476,109,273	1,421,378,008	1,054,731,265	74.2
	歳出執行率 ⑧/① = ⑪	98.5	99.1		
歳入歳出差引残額 ③ - ⑧ = ⑫		3,588,918,094	2,176,490,645	1,412,427,449	64.9

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	構成比
1 市町村 支出金	28,222,589,000	28,243,576,077	28,243,576,077	0	0	16.9
2 国庫 支出金	56,693,964,000	57,260,288,839	57,260,288,839	0	0	34.2
3 県支出金	14,346,587,000	14,350,073,469	14,350,073,469	0	0	8.6
4 支払基金 交付金	63,304,189,000	63,799,023,427	63,799,023,427	0	0	38.1
5 特別高額 医療費共 同事業交 付金	54,402,000	67,301,401	67,301,401	0	0	0.0
6 財産収入	94,000	94,011	94,011	0	0	0.0
8 繰入金	1,244,827,000	1,244,827,000	1,244,827,000	0	0	0.8
9 繰越金	2,176,491,000	2,176,490,645	2,176,490,645	0	0	1.3
11 諸収入	140,532,000	171,407,581	154,808,952	1,084,653	15,513,976	0.1
令和5年度 合計 ①	166,183,675,000	167,313,082,450	167,296,483,821	1,084,653	15,513,976	100.0
令和4年度 合計 ②	160,978,533,000	161,750,472,479	161,733,645,637	0	16,826,842	
増減額 ① - ②	5,205,142,000	5,562,609,971	5,562,838,184	1,084,653	△ 1,312,866	
増減比 (① - ②)/②	3.2	3.4	3.4	皆増	△ 7.8	

第1款 市町村支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	28,222,589,000	28,243,576,077	28,243,576,077	0	0	100.1	100.0
令和4年度	27,500,798,000	27,520,825,221	27,520,825,221	0	0	100.1	100.0
増減額	721,791,000	722,750,856	722,750,856	0	0		
増減比	2.6	2.6	2.6	-	-		

市町村支出金の項別内訳

(単位：円、%)

市町村支出金	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 市町村負担金	28,243,576,077	28,243,576,077	100.0	27,520,825,221	722,750,856	2.6
(1)事務費負担金	438,349,904	438,349,904	100.0	393,647,578	44,702,326	11.4
(2)保険料等負担金	14,807,504,951	14,807,504,951	100.0	14,429,000,930	378,504,021	2.6
(3)療養給付費負担金	12,997,721,222	12,997,721,222	100.0	12,698,176,713	299,544,509	2.4

収入済額は 28,243,576,077円で、令和4年度に比べ 722,750,856円増加している。

主な要因は、被保険者数の増等による市町村の保険料等負担金、療養給付費負担金の増である。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	56,693,964,000	57,260,288,839	57,260,288,839	0	0	101.0	100.0
令和4年度	55,181,710,000	55,803,557,621	55,803,557,621	0	0	101.1	100.0
増減額	1,512,254,000	1,456,731,218	1,456,731,218	0	0		
増減比	2.7	2.6	2.6	-	-		

国庫支出金の項別内訳

(単位：円、%)

国庫支出金	令和５年度			令和４年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
１ 国庫負担金	40,975,173,003	40,975,173,003	100.0	39,759,615,445	1,215,557,558	3.1
(1) 療養給付費負担金	40,192,578,517	40,192,578,517	100.0	39,040,418,481	1,152,160,036	3.0
(2) 高額医療費負担金	782,594,486	782,594,486	100.0	719,196,964	63,397,522	8.8
２ 国庫補助金	16,285,115,836	16,285,115,836	100.0	16,043,942,176	241,173,660	1.5
(1) 調整交付金	16,221,985,000	16,221,985,000	100.0	15,986,819,000	235,166,000	1.5
(2) 保健事業補助金	46,597,000	46,597,000	100.0	47,187,000	△ 590,000	△ 1.3
(4) 特別高額医療費 共同事業補助金	6,944,836	6,944,836	100.0	7,389,176	△ 444,340	△ 6.0
(5) 後期高齢者医療災 害臨時特例補助金	396,000	396,000	100.0	272,000	124,000	45.6
(6) 高齢者医療制度 円滑運営補助金	7,940,000	7,940,000	100.0	-	-	皆増
(8) 社会保障・税番号 補助金制度システ ム整備費補助金	1,253,000	1,253,000	100.0	2,275,000	△ 1,022,000	△ 44.9
合 計	57,260,288,839	57,260,288,839	100.0	55,803,557,621	1,456,731,218	2.6

収入済額は 57,260,288,839円で、令和４年度に比べ 1,456,731,218円増加している。

主な要因は、令和５年度療養給付費の増加による療養給付費負担金の増である。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	14,346,587,000	14,350,073,469	14,350,073,469	0	0	100.0	100.0
令和4年度	13,677,694,000	13,670,605,427	13,670,605,427	0	0	99.9	100.0
増減額	668,893,000	679,468,042	679,468,042	0	0		
増減比	4.9	5.0	5.0	-	-		

県支出金の項別内訳

(単位：円、%)

県支出金	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 県負担金	13,959,920,725	13,959,920,725	100.0	13,290,520,482	669,400,243	5.0
(1) 療養給付費負担金	13,170,866,000	13,170,866,000	100.0	12,567,655,000	603,211,000	4.8
(2) 高額医療費負担金	789,054,725	789,054,725	100.0	722,865,482	66,189,243	9.2
2 財政安定化基金支出金	390,152,744	390,152,744	100.0	380,084,945	10,067,799	2.6
合 計	14,350,073,469	14,350,073,469	100.0	13,670,605,427	679,468,042	5.0

収入済額は 14,350,073,469円で、令和4年度に比べ 679,468,042円増加している。

主な要因は、令和5年度療養給付費の増加による療養給付費負担金の増である。

第4款 支払基金交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	63,304,189,000	63,799,023,427	63,799,023,427	0	0	100.8	100.0
令和4年度	60,735,747,000	60,830,151,699	60,830,151,699	0	0	100.2	100.0
増減額	2,568,442,000	2,968,871,728	2,968,871,728	0	0		
増減比	4.2	4.9	4.9	-	-		

収入済額は 63,799,023,427円で、令和4年度に比べ 2,968,871,728円増加している。

主な要因は、令和5年度療養給付費の増加による後期高齢者交付金の増である。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	54,402,000	67,301,401	67,301,401	0	0	123.7	100.0
令和4年度	62,764,000	75,937,916	75,937,916	0	0	121.0	100.0
増減額	△ 8,362,000	△ 8,636,515	△ 8,636,515	0	0		
増減比	△ 13.3	△ 11.4	△ 11.4	-	-		

収入済額は 67,301,401円で、令和4年度に比べ 8,636,515円減少している。

主な要因は、交付金の対象である1件当たり400万円超の高額医療の件数及び1件当たり医療費の減による。

第6款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	94,000	94,011	94,011	0	0	100.0	100.0
令和4年度	79,000	76,640	76,640	0	0	97.0	100.0
増減額	15,000	17,371	17,371	0	0		
増減比	19.0	22.7	22.7	-	-		

収入済額は 94,011円で、令和4年度に比べ 17,371円増加している。

主な要因は、後期高齢者医療財政調整基金の運用利子の増である。

第8款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	1,244,827,000	1,244,827,000	1,244,827,000	0	0	100.0	100.0
令和4年度	380,000,000	380,000,000	380,000,000	0	0	100.0	100.0
増減額	864,827,000	864,827,000	864,827,000	0	0		
増減比	227.6	227.6	227.6	-	-		

収入済額は1,244,827,000円で、令和4年度に比べ864,827,000円増加している。

保険料率上昇抑制のため計画した額に相当する額を、後期高齢者医療財政調整基金から繰り入れたものである。

第9款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	2,176,491,000	2,176,490,645	2,176,490,645	0	0	100.0	100.0
令和4年度	3,299,359,000	3,299,358,118	3,299,358,118	0	0	100.0	100.0
増減額	△1,122,868,000	△1,122,867,473	△1,122,867,473	0	0		
増減比	△34.0	△34.0	△34.0	-	-		

収入済額は2,176,490,645円で、令和4年度に比べ1,122,867,473円減少している。

第11款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
令和5年度	140,532,000	171,407,581	154,808,952	1,084,653	15,513,976	110.2	90.3
令和4年度	140,382,000	169,959,837	153,132,995	0	16,826,842	109.1	90.1
増減額	150,000	1,447,744	1,675,957	1,084,653	△ 1,312,866		
増減比	0.1	0.9	1.1	-	△ 7.8		

諸収入の項別内訳

(単位：円、%)

諸収入	令和5年度				令和4年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	不納欠損額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 延滞金、 加算金及 び過料	0	0	0	-	0	0	-
2 預金利子	693,571	693,571	0	100.0	722,592	△ 29,021	△ 4.0
3 雑入	170,714,010	154,115,381	1,084,653	90.3	152,410,403	1,704,978	1.1
合 計	171,407,581	154,808,952	1,084,653	90.3	153,132,995	1,675,957	1.1

収入済額は 154,808,952円で、令和4年度に比べ 1,675,957円増加している。

主な要因は、第三者納付金や診療報酬等返還金の増である。

不納欠損額1,084,653円は、令和5年11月に債権管理条例を制定し、療養給付費等返納金に係る債権を放棄したものである。

収入未済額 15,513,976円は、主に診療報酬等返還金や療養給付費等返納金の未納により生じたものである。

(3) 歳出

支出済額は 163,707,565,727円で、予算現額 166,183,675,000円に対する執行率は98.5%となっている。

不用額は 2,476,109,273円で、主なものは保険給付費 2,292,446,549円、保健事業費 132,246,514円であり、令和4年度に比べ 1,054,731,265円（74.2%）増加している。

〔歳出予算の執行状況〕

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	構成比	執行率		
1 総務費	476,281,000	458,186,823	0.3	96.2	0	18,094,177
2 保険給付費	162,499,892,000	160,207,445,451	97.9	98.6	0	2,292,446,549
3 県財政安定化基金拠出金	60,379,000	60,378,186	0.0	100.0	0	814
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	78,303,000	70,104,970	0.0	89.5	0	8,198,030
5 保健事業費	760,206,000	627,959,486	0.4	82.6	0	132,246,514
7 基金積立金	95,000	94,011	0.0	99.0	0	989
8 公債費	545,000	0	0.0	0.0	0	545,000
9 諸支出金	2,297,974,000	2,283,396,800	1.4	99.4	0	14,577,200
10 予備費	10,000,000	0	0.0	0.0	0	10,000,000
令和5年度合計 ①	166,183,675,000	163,707,565,727	100.0	98.5	0	2,476,109,273
令和4年度合計 ②	160,978,533,000	159,557,154,992		99.1	0	1,421,378,008
増減額 ① - ②	5,205,142,000	4,150,410,735			0	1,054,731,265
増減比 (① - ②)/②	3.2	2.6			-	74.2

第1款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	476,281,000	458,186,823	0	18,094,177	96.2
令和4年度	500,173,000	471,606,979	0	28,566,021	94.3
増減額	△ 23,892,000	△ 13,420,156	0	△ 10,471,844	
増減比	△ 4.8	△ 2.8	-	△ 36.7	

総務費の項別内訳

(単位：円、%)

総務費	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 総務管理費	475,709,000	457,644,323	96.2	471,054,539	△ 13,410,216	△ 2.8
2 賦課徴収費	572,000	542,500	94.8	552,440	△ 9,940	△ 1.8
合 計	476,281,000	458,186,823	96.2	471,606,979	△ 13,420,156	△ 2.8

支出済額は 458,186,823円で、令和4年度に比べ 13,420,156円減少している。

主な要因は、令和4年度は保険料率改定周知チラシの作成・送付や、令和4年10月からの2割負担導入に伴う被保険者証等の発行等が行われたが、令和4年度のみの対応だったことから令和5年度は減となったものである。

第2款 保険給付費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	162,499,892,000	160,207,445,451	0	2,292,446,549	98.6
令和4年度	156,436,255,000	155,195,094,807	0	1,241,160,193	99.2
増減額	6,063,637,000	5,012,350,644	0	1,051,286,356	
増減比	3.9	3.2	-	84.7	

保険給付費の項別内訳

(単位：円、%)

保険給付費	令和5年度			令和4年度	前年度比較	
	予算現額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 療養諸費	153,838,358,000	151,721,998,962	98.6	148,082,039,413	3,639,959,549	2.5
2 高額療養諸費	8,197,344,000	8,030,855,220	98.0	6,661,708,316	1,369,146,904	20.6
3 その他医療給付費	464,190,000	454,591,269	97.9	451,347,078	3,244,191	0.7
合 計	162,499,892,000	160,207,445,451	98.6	155,195,094,807	5,012,350,644	3.2

支出済額は160,207,445,451円で、令和4年度に比べ5,012,350,644円増加している。

主な要因は、団塊の世代が75歳に到達したことによる被保険者数の増に伴う療養給付費の増、令和4年10月からの2割負担導入に伴う配慮措置適用による高額療養費の増である。

第3款 県財政安定化基金拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	60,379,000	60,378,186	0	814	100.0
令和4年度	60,379,000	60,378,186	0	814	100.0
増減額	0	0	0	0	
増減比	0.0	0.0	-	0.0	

拠出決定額120,756,372円を令和4年度、5年度の2か年で拠出。

支出済額は、60,378,186円で、令和4年度と同額である。

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	78,303,000	70,104,970	0	8,198,030	89.5
令和4年度	74,704,000	62,392,737	0	12,311,263	83.5
増減額	3,599,000	7,712,233	0	△ 4,113,233	
増減比	4.8	12.4	-	△ 33.4	

支出済額は70,104,970円で、令和4年度に比べ7,712,233円増加している。

主な要因は、国民健康保険中央会への拠出金の算定基礎となる1件当たり400万円超の高額医療費の額が全国的に増加したことによる事業拠出金の増である。

第5款 保健事業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	760,206,000	627,959,486	0	132,246,514	82.6
令和4年度	666,269,000	551,582,743	0	114,686,257	82.8
増減額	93,937,000	76,376,743	0	17,560,257	
増減比	14.1	13.8	-	15.3	

支出済額は627,959,486円で、令和4年度に比べ76,376,743円増加している。

主な要因は、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について、令和4年度は15市町に業務を委託していたが、令和5年度は23市町村に業務を委託したことによる業務委託料の増である。

第7款 基金積立金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	95,000	94,011	0	989	99.0
令和4年度	1,343,502,000	1,343,502,000	0	0	100.0
増減額	△ 1,343,407,000	△ 1,343,407,989	0	989	
増減比	△ 100.0	△ 100.0	-	-	

支出済額は 94,011円で、令和4年度に比べ 1,343,407,989円減少している。

主な要因は、国庫負担金等精算をした後の最終剰余金額がマイナスとなり、運用利子のみの積立としたことによる。

第8款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	545,000	0	0	545,000	0.0
令和4年度	686,000	0	0	686,000	0.0
増減額	△ 141,000	0	0	△ 141,000	
増減比	△ 20.6	-	-	△ 20.6	

資金不足の際の一時借入金に係る支払利子を予算計上したものであるが、有利子借入がなかったことにより不執行となっている。

第9款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	2,297,974,000	2,283,396,800	0	14,577,200	99.4
令和4年度	1,886,565,000	1,872,597,540	0	13,967,460	99.3
増減額	411,409,000	410,799,260	0	609,740	
増減比	21.8	21.9	-	4.4	

支出済額は 2,283,396,800円で、令和4年度に比べ 410,799,260円増加している。

主な要因は、令和4年度療養給付費国庫負担金返還金の増である。

第10款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和5年度	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
令和4年度	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
増減額	0	0	0	0	
増減比	0.0	-	-	0.0	

4 財産

(1) 物品

重要物品（取得価格が50万円以上のもの）の状況は、次のとおりである。

（単位：件）

区 分	令和4年度末現在高	令和5年度中増減	令和5年度末現在高
各種機械類等	3	0	3
合 計	3	0	3

(2) 基金

特定の目的のために財産を維持し、積み立てられた基金（定額の資金を運用する基金を除く。）の状況は、次のとおりである。

ア 財政調整基金

（単位：円）

区 分	令和4年度末現在高	令和5年度中増減	令和5年度末現在高
現 金	24,391,262	3,135,607	27,526,869
債 権	0		0

基金の額は、令和4年度末現在高 24,391,262円から 3,135,607円増加し、27,526,869円となっている。

イ 後期高齢者医療財政調整基金

（単位：円）

区 分	令和4年度末現在高	令和5年度中増減	令和5年度末現在高
現 金	5,514,788,728	△ 1,244,732,989	4,270,055,739
債 権	0		0

基金の額は、令和4年度末現在高 5,514,788,728円から 1,244,732,989円減少し、4,270,055,739円となっている。

第6 審査意見

令和5年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計における決算の状況については、以上のとおりである。

広域連合事務局が執行している事務事業は、法令等に基づき、概ね適正に処理されているものと認められ、また、歳入歳出予算の執行についても、概ね適正であると認められる。

今後も、被保険者数の増加や医療費の増大が見込まれる中で、医療保険制度の安定的な運営と健全な財政運営を確保するため、収入及び支出の見通しを的確に把握するとともに、保険料収納率の向上や収入未済額の縮減による歳入確保に努めるほか、適正受診の促進等による医療費の適正化や保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく効果的な保健事業の推進により健康寿命の延伸を図るなど、市町村や関係機関と十分な連携を図りながら、一層の効率的かつ効果的な事業の推進に努めるよう望むものである。